

第2回

統計教育の方法論ワークショップ

統計教育の達成目標をさぐる ～リテラシーから統計的推論力、課題解決力へ～

■日時／平成18年3月4日(土) 11時～17時

■場所／統計数理研究所講堂(東京都港区南麻布4-6-7)

〈主催〉日本統計学会統計教育分科会
日本統計学会統計教育委員会

〈共催〉数学教育学会・全国統計教育研究協議会

科学研究費基盤(B)「電子社会における統計手法の二つの把握と大学における統計教育の効果的展開」(代表 村上征勝)

実行委員長 東京理科大学 瀬尾 隆

PROGRAM プログラム

11:00～11:05 開催の挨拶 日本統計学会統計教育部会会長
同志社大学文化情報学部教授 村上 征勝

11:05～11:50 特別講演 元文部省主任視学官 元滋賀大学教授 正田 實
「中高等学校(数学)の教育課程における統計教材の扱いと今後の課題」

<お昼 休憩(60分)>

12:50～13:20 講演 宮崎大学教育文化学部助教授 藤井 良宜
「統計教育の達成目標をどうとらえるのか」

13:20～13:50 講演 成蹊大学経済学部教授 中西 寛子
「情報教育の中での統計教育—統計グラフコンクール入賞へ向けて—」

13:50～14:20 講演 長崎大学 医歯薬学総合研究科教授 柴田 義貞
「論文・新聞で学ぶ統計学—学部・全学教育における—」

<休憩(20分)>

【教育方法事例報告】

14:40～15:00 さいたま市立大宮小学校 深津 健太郎
「自分の体力を知る統計の扱い方」

15:00～15:20 大阪市立阿倍野小学校 八木 宣行
「事前・事後調査および「情報交換ボード」での統計の活用」

15:20～15:40 愛媛県喜多郡内子町立内子中学校 尾上 明子
「統計を活用したボランティア委員会活動」

<休憩(20分)>

16:00～16:20 東京大学教育学部附属中等教育学校 小張 朝子
「中等教育における統計指導のカリキュラムデザイン」

16:20～16:40 筑波大学附属駒場中・高等学校 牧下 英世
「統計グラフコンクールに参加して—統計の素地を培う—」

16:40～17:00 千葉科学大学薬学部薬学科 瀧澤 毅
「薬学部における統計教育の達成目標とその実践」

17:00～17:05 閉会の挨拶

問合せ先

日本統計学会 統計教育部会(分科会) 会長 村上 征勝(同志社大学)

事務局 末永 勝征(鹿児島純心女子短期大学)

E-mail: jim@stat.sci.kagoshima-u.ac.jp (ワークショップに関する問合せ)

E-mail: sesjss-c@stat.sci.kagoshima-u.ac.jp (部会に関する問合せ)

The second Japan Conference on
Teaching Statistics (JCOTS 06)
March 4, 2006 in Tokyo